

U・I ターン促進にかかるプロデュース&情報発信委託業務
プロポーザルにおける質疑応答

No.	質問	回答
1	「情報発信（プロモーション）は広域ごと合計6回開催する」とはこのオンラインイベントに対する集客策を具体的に提示する、という認識でよいか。	「U・I ターン促進にかかる情報発信委託業務」については、オンラインイベントへの集客はもちろん、オンラインイベントから広域ごとに開催する高知暮らしフェアへの集客に繋がるような具体的な内容を提案いただきたい。
2	「高知暮らしフェア（広域ごとで開催する6月～11月の計12回）」への集客の流れを意識した内容を企画・プロデュース、とあるが、これはフェアの受託事業者との打ち合わせに毎回参加をして、一緒にブラッシュアップしていくという認識でよいか。	戦略的なフェアへの集客の流れを、センターに提案していただき、センターが市町村やフェア受託事業者と協議し決めていく想定である。フェア受託業者との打合せに毎回参加していただくことは想定していないが、両業者の合意のもとで三者協議を行う場合はある。
3	センターが現在運営している SNS (① Facebook、② Instagram) アカウントの代理運営とあるが、今年度はどのくらいの頻度で、どのような投稿をするという計画を立てて実施していたのか。	①Facebook 「高知移住・交流コンシェルジュ」…投稿テーマは「コンシェルジュが教える地域の情報、イベント告知」。頻度は毎日1ポスト。 ②Instagram 「とさターーン!!」…投稿テーマは「人」。県民・高知ファンなど、高知に関わる人々を（UI ターン者に限らず）投稿。アカウントアイコンとして「#とさターーン!!」吹き出しを使用。頻度は不定期。
4	1月、2月で実施していたオンラインイベントはどのような告知（媒体）を実施し、集客人数はどのくらいだったのか。また、事前応募数と当日参加数は。	1月～2月は全10回のオンラインイベントを開催。先輩移住者インタビュー動画を10本作成し、ポータルサイト「高知家で暮らす。」特設サイトへ掲載。 告知媒体はこの特設サイトのほか、移住系サイトを中心に発信。 事前応募数の合計は169件で、当日参加数の合計は90件。